

（知事コメント）

中九州横断道路「大津道路」 の新規事業採択時評価に係る手続きの着手について

本日、国土交通省から、中九州横断道路「大津道路」について、令和6年度の新規事業化に向けた「新規事業採択時評価」の手続きに着手するとの発表があり、大変うれしく思っています。

中九州横断道路沿線では、世界的半導体企業であるTSMC社の関連工場が、2月24日に開所し、年内の本格稼働に向け準備が進められています。さらに、第2工場の建設地が本県に決定しました。

本道路の整備は、「新生シリコンアイランド九州」の実現を後押しし、ひいては、日本の「経済安全保障」に大きく寄与するものです。

さらに、既に計画段階評価が完了し、都市計画決定している「熊本環状連絡道路」についても、「大津熊本道路」の供用に遅れることのないよう、早期整備を期待しています。

TSMCの進出を契機とした様々な経済波及効果が、熊本のみならず九州全体に広がるよう、引き続き、中九州横断道路全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携を図りながら、全力で取り組んで参ります。

道路整備課

担当：竹野、橋本（内線53355）

直通：096-333-2871